

4-1. 施策方針・ロードマップ (1) 健康・医療・福祉

だれもがカンタンにつながり、健康ですごせるまち



施策方針

- ① AIやパーソナルデータを活用した市民の健康づくり支援
- ② 社会的孤立や健康不安解消のための「つながる」仕組みづくり
- ③ 高齢者や助けが必要な方をデジタルで見守る新たな取り組みの実施


施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
① AIやパーソナルデータを活用した市民の健康づくり支援	新規	健康管理アプリ導入検討 【健康福祉部】		健康管理アプリ機能拡充 【健康福祉部】	データ利活用検討 【市立総合病院】
② 社会的孤立や健康不安解消のための「つながる」仕組みづくり	継続	オンライン健康相談の充実 【健康福祉部】			継続
		新規	マッチングサービス（交流、共助・ボランティア）導入検討 【健康福祉部、生きがい交流部】		導入
③ 高齢者や助けが必要な方をデジタルで見守る新たな取り組みの実施			新規	新たな高齢者見守りサービス導入検討 【健康福祉部】	

「だれもがカンタンにつながり、健康ですごせるまち」の実現

4-1. 個別施策 (1) 健康・医療・福祉



① AIやパーソナルデータを活用した市民の健康づくり支援

個別施策	主な取組
1. 健康管理アプリ  重点	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断結果の確認や健康イベントなどを開催します。

② 社会的孤立や健康不安解消のための「つながる」仕組みづくり

個別施策	主な取組
1. オンライン健康相談の充実	<ul style="list-style-type: none"> 大井川の「健康見える化コーナー*」のさらなる発展など、健康相談を通じた市民の健康づくりを支援します。 社会的孤立を防ぐため、地元地域等での繋がりや仲間づくりを推進し、心身のリフレッシュを図ります。
2. マッチングサービス（交流、共助・ボランティア）導入検討	

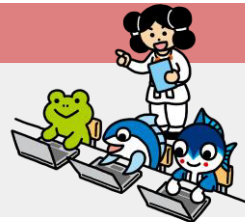
*健康見える化コーナー：大井川庁舎1階に設置されており、健康器具によるセルフチェックやリモート健康相談が可能です

③ 高齢者や助けが必要な方をデジタルで見守る新たな取り組みの実施

個別施策	主な取組
1. 新たな高齢者見守りサービス導入	<ul style="list-style-type: none"> プライバシーに配慮したセンサーなどICTを活用した見守りサービスを導入、ご家族に安心を届けます。

4-1. 施策方針・ロードマップ (2) 子育て・教育

焼津で育つことに安心と誇りを持てるまち



施策方針

- ①GIGAスクール構想実現に向けた学習環境整備
- ②安心して子育て・教育ができる連絡相談手段のオンライン化
- ③焼津のまちを学べる地域デジタルコンテンツの充実


施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
①GIGAスクール構想実現に向けた学習環境整備			新規	Wi-Fi環境整備拡充（学校の全教室・未整備公共施設への拡充等） 【教育部】	
		新規	デジタル学習の拡充（デジタルドリル・AI活用等） 【教育部】		
②安心して子育て・教育ができる連絡相談手段のオンライン化		新規	学校保護者間のオンライン連絡ツール統一 【教育部・学校福祉部】		運用
		新規	オンライン相談の拡充 【こども未来部・学校福祉部・健康福祉部】		継続
	継続	オンライン手続き拡充、子育て関連通知の個別配信 【こども未来部・健康福祉部】			継続
		新規	マッチングサービス（交流、共助・ボランティア）導入検討【こども未来部、生きがい交流部】		導入
③焼津のまちを学べる地域デジタルコンテンツの充実			新規	VR/デジタル空間の活用（まち探検、工場見学） 【教育部、経済部、生きがい交流部、行政経営部】	

「焼津で育つことに安心と誇りを持てるまち」の実現


4-1. 個別施策 (2) 子育て・教育



① GIGAスクール構想実現に向けた学習環境整備

個別施策	主な取組
1. Wi-Fi環境整備拡充	<ul style="list-style-type: none"> 学校をはじめとした未整備施設・地域へのWi-fi環境整備を進め、エリアに偏りのない教育環境をつくれます。 デジタルドリルやAIを活用した教育コンテンツを拡充し、教育の質向上を目指します。
2. デジタル学習の拡充  重点	

② 安心して子育て・教育ができる連絡相談手段のオンライン化

個別施策	主な取組
1. 学校保護者間のオンライン連絡ツール統一  重点	<ul style="list-style-type: none"> 学校と保護者を繋ぐコミュニケーションツールを整備し、紙利用を削減しながら、利便性を高めます。 子育てや教育についての悩みごとについて、専門家に相談できるなど、オンライン相談を拡充します。 保育園空き状況や子育て情報などを個人に合った情報を通知します。また「書かない窓口・行かない窓口」として、オンライン手続きを拡充し利便性を高めます。 地域の方が学校教育に関わるなど、マッチングを通じた地域間交流を促進します。
2. オンライン相談の拡充	
3. オンライン手続き拡充、子育て関連通知の個別配信	
4. マッチングサービス導入検討	

③ 焼津のまちを学べる地域デジタルコンテンツの充実

個別施策	主な取組
1. VR/デジタル空間の活用	<ul style="list-style-type: none"> VR等を使った焼津のまち探検や工場見学など、地域教育コンテンツにより郷土愛を育みます。

4-1. 施策方針・ロードマップ (3) 生きがい・文化・スポーツ

デジタルを活用して生きがい交流できる優しいまち

施策方針

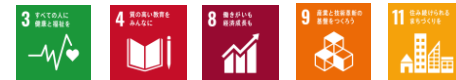
- ① 生きがいづくりや交流につながる焼津ならではのオンラインコンテンツの充実
- ② 社会参加型の生きがいマッチングサービスの実施
- ③ デジタル活用をサポートする地域デジタルステーションの設置
- ④ 対面交流を促進する文化・スポーツ施設の利便性向上




施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
① 生きがいづくりや交流につながる焼津ならではのオンラインコンテンツの充実		新規 オンライン講座の充実 【生きがい・交流部】			継続
			新規 デジタルアーカイブ導入（文化財、郷土資料等） 【生きがい・交流部、教育部】		
② 社会参加型の生きがいマッチングサービスの実施		新規 VR/デジタル空間の活用（イベント等の実施） 【生きがい・交流部、経済部、教育部、行政経営部】			継続
		新規 マッチングサービス（交流、共助・ボランティア） の導入検討【生きがい交流部、健康福祉部】		導入	運用
③ デジタル活用をサポートする地域デジタルステーションの設置		新規 地域交流センターへの デジタル機器等導入 【生きがい・交流部】		運用	
④ 対面交流を促進する文化・スポーツ施設の利便性向上	継続		施設予約の利便性向上 【生きがい・交流部】		継続

「デジタルを活用して生きがい交流
できる優しいまち」の実現

4-1. 個別施策 (3) 生きがい・文化・スポーツ




① 生きがいづくりや交流につながる焼津ならではのオンラインコンテンツの充実

個別施策	主な取組
1. オンライン講座の充実  重点	<ul style="list-style-type: none"> ・「新元氣世代プロジェクト*」での市民講座内容を拡充し、生きがいづくりを進めます。 ・文化財や郷土資料等、デジタル画像として生涯学習に役立てたり、後世に情報を継承します。 ・VR空間等でのイベント実施や文化財紹介などにより、交流促進を目指します。
2. デジタルアーカイブ導入	
3. VR/デジタル空間の活用	

*新元氣世代プロジェクト：概ね50歳以上を「新元氣世代」と定義し、いつまでも生き生きと暮らせるよう、趣味づくりの場である「焼津おとな倶楽部」の設置などで、社会参加を支援しています

② 社会参加型の生きがいマッチングサービスの実施

個別施策	主な取組
1. マッチングサービスの導入検討  重点	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や趣味やボランティアなど、担い手と受け手をマッチングする仕組みを構築し生きがい交流を支援します。

③ デジタル活用をサポートする地域デジタルステーションの設置

個別施策	主な取組
1. 地域交流センターへのデジタル機器等導入	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン講座配信等を充実化します。またICTサポーターを配置し市民のデジタル活用をサポートします。

④ 対面交流を促進する文化・スポーツ施設の利便性向上

個別施策	主な取組
1. 施設予約の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの施設予約をはじめ、予約から施設利用、決済までスムーズに行い、利便性を高めます。

4-1. 施策方針・ロードマップ (4) 産業・観光

にぎわいがある豊かな地域産業のまち



施策方針

- ① デジタルを活用した焼津ならではの特産品販売や体験コンテンツの提供
- ② 各施設を結び快適に移動できる交通サービスの充実
- ③ 新規事業・イノベーションの創出やそれを可能にするプラットフォームづくり
- ④ 産業分野におけるデジタル活用の更なる推進

施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
① デジタルを活用した焼津ならではの特産品販売や体験コンテンツの提供	継続	体験型コンテンツの拡充支援 【経済部】			継続
		新規	焼津イベントカレンダーの公開 【経済部、行政経営部】		継続
	継続	VR/デジタル空間の活用 (ふるさと納税PR)【経済部】	VR/デジタル空間の活用 (産業体験) 【経済部、生きがい・交流部、教育部、行政経営部】		継続
② 各施設を結び快適に移動できる交通サービスの充実	継続	次世代型地域交通の検討・導入・運用 【建設部、経済部】			
③ 新規事業・イノベーションの創出やそれを可能にするプラットフォームづくり	継続	ビジネスマッチング・企業間交流・スタートアップ支援の推進【経済部】			継続
④ 産業分野におけるデジタル活用の更なる推進	継続	スマート水産業の推進 【経済部】			継続
	継続	スマート農業の推進 【経済部】			継続
	継続	民間企業のDX・人材育成支援 【経済部】			継続

「にぎわいがある豊かな地域産業のまち」の実現

4-1. 個別施策 (4) 産業・観光



① デジタルを活用した焼津ならではの特産品販売や体験コンテンツの提供

個別施策	主な取組
1. 体験型コンテンツの拡充	<ul style="list-style-type: none"> 「meets!ヤイツ*」のコンテンツ拡充をはじめとして、焼津ならではの観光体験づくりを行います。 各地域で開催されるイベントについてイベントカレンダーに集約して公開します。 VR空間で焼津ならではの観光体験を提供して焼津ファンを増やし、観光客誘致や移住促進を行います。
2. 焼津イベントカレンダーの公開	
3. VR/デジタル空間の活用	

*meets!ヤイツ：一般社団法人焼津市観光協会が運営する体験型プログラム予約販売サイトです



② 各施設を結び快適に移動できる交通サービスの充実

個別施策	主な取組
1. 次世代型地域交通の検討・導入・運用	<ul style="list-style-type: none"> 新たなモビリティやシェアサイクルなどにより、市内各所に点在する観光エリアを繋ぎます。

③ 新規事業・イノベーションの創出やそれを可能にするプラットフォームづくり

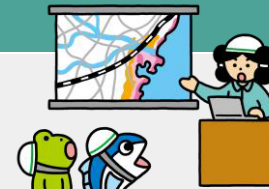
個別施策	主な取組
1. ビジネスマッチング・企業間交流・スタートアップ支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市内外企業とのマッチングなどを行い、地場産業の強化・拡大に繋がる新規事業創出を目指します。

④ 産業分野におけるデジタル活用の更なる推進

個別施策	主な取組
1. スマート水産業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> AIを活用した魚選別の取組など、水産業の生産性向上に向けた取組支援を拡大します。 ドローンを活用した農薬・肥料散布など、AIやデジタルを活用した取組支援を拡大します。 焼津データ分析サイトを活用したデータドリブン経営など、セミナー等を通して、DX推進を支援します。
2. スマート農業の推進 	
3. 民間企業のDX・人材育成支援	

4-1. 施策方針・ロードマップ (5) 防災・都市・環境

人と人がつながり未来を創造し続けるまち



施策方針

- ① デジタルを活用した防災・減災対策の高度化、災害予測の高精度化
- ② 地図データ基盤整備によるまちの可視化
- ③ 市民の足となるシェアサイクルや自動運転バスなど交通手段の拡大
- ④ データ駆動型のまちづくりや環境負荷低減施策の実施



施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
① デジタルを活用した防災・減災対策の高度化、災害予測の高精度化		新規 避難所等チェックイン・安否確認 【防災部】			運用
		新規 被災者支援システム更新 【防災部・行政経営部】			運用
		新規 AI・データを活用した高度な災害予測 【防災部・建設部】			
② 地図データ基盤整備によるまちの可視化		新規 統合型GIS 【建設部、都市政策部、 上下水道部ほか】	運用		点群データ、3Dデータの利活用
③ 市民の足となるシェアサイクルや自動運転バスなど交通手段の拡大	継続				くるりん号（デマンド型乗合タクシー）の拡充検討・実施 【建設部】
	継続				次世代型地域交通の検討・導入・運用 【建設部・経済部】
④ データ駆動型のまちづくりや環境負荷低減施策の実施			新規	新規	人流・交通量データの活用検討・データ取得・利活用 【都市政策部】
				新規	AIを活用した道路異常や河川氾濫検知 【建設部】
				新規	AIを活用したごみ分別支援 【市民環境部】
				新規	ごみ集積所のデジタル管理推進 【市民環境部】

「人と人がつながり未来を創造し続けるまち」の実現


4-1. 個別施策 (5) 防災・都市・環境



① デジタルを活用した防災・減災対策の高度化、災害予測の高精度化

個別施策	主な取組
1. 避難所等チェックイン・安否確認  重点	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやマイナンバーカードを利用した避難所受付や安否確認の仕組みを構築します。 非常事態に備えた危機管理対応のため、被災状況の一元管理等を行うシステムを適時更新します。 AIを活用した気象予報システム等の活用により災害発生を事前に予測し、被害を最小限に抑えます。
2. 被災者支援システム更新	
3. AI・データを活用した高度な災害予測  重点	

② 地図データ基盤整備によるまちの可視化

個別施策	主な取組
1. 統合型GIS  重点	<ul style="list-style-type: none"> 複数課に跨る地図データを庁内横断でデータ共用し、市民に公開。市民サービスの質を向上します。

③ 市民の足となるシェアサイクルや自動運転バスなど交通手段の拡大

個別施策	主な取組
1. くるりん号（デマンド型乗合タクシー）の拡充検討・実施	<ul style="list-style-type: none"> 大井川地区で運行する“くるりん号”の運行エリアや路線の拡充し、市民の利便性を向上します。 シェアサイクルや自動運転バスなど、市民の足となる交通手段の拡大を行います。
2. 次世代型地域交通の検討・導入・運用	

④ データ駆動型のまちづくりや環境負荷低減施策の実施

個別施策	主な取組
1. 人流・交通量データの活用検討・データ取得・利活用	<ul style="list-style-type: none"> 焼津駅前周辺など、AIカメラや位置情報データを収集・活用し、再開発等のまちづくりに活かします。 AIカメラ等で市内道路の維持管理の効率化や、河川監視による防災・減災を行います。 該当ごみをカメラ撮影&AI分析で識別し、市民のごみ分別を支援します。 ごみ集積場をデータで管理することで、現場の現況確認やごみ収集の効率化を行います。
2. AIを活用した道路異常や河川氾濫検知	
3. AIを活用したごみ分別支援	
4. ごみ集積所のデジタル管理推進	

4-1. 施策方針・ロードマップ (6) 市民協働・DX・行政運営

一人ひとりが幸せを感じるまち



施策方針

- ①市役所内の業務最適化・連携強化による市民サービスの向上
- ②オンライン手続きの拡充
- ③個人や地域に最適化した情報発信
- ④対面とデジタルの「ハイブリッド型」の市民協働推進


施策方針	R5	R6	R7	R8	R9以降
①市役所内の業務最適化・連携強化による市民サービスの向上	継続	ノーコードツール、生成AIの業務での活用推進 【行政経営部】		継続	
			新規	業務用スマホ・チャット導入検討 【行政経営部・総務部】	運用
			新規	書かないワンストップ窓口導入検討 【市民環境部・行政経営部ほか】	運用
②オンライン手続きの拡充	継続	電子申請の拡充【全庁】		継続	
③個人や地域に最適化した情報発信	継続	個人宛情報のプッシュ通知、チャットボットの利活用 【行政経営部】			運用
	継続	多言語翻訳サービスの拡充 【市民環境部】			運用
	継続	デジタル回覧板等デジタル技術活用についての地元への情報提供 【総務部】			
④対面とデジタルの「ハイブリッド型」の市民協働推進	継続	市民参加オンラインツールの活用 【行政経営部、市民環境部】		運用	

「一人ひとりが幸せを感じるまち」の実現

4-1. 個別施策 (6) 市民協働・DX・行政運営



① 市役所内の業務最適化・連携強化による市民サービスの向上

個別施策	主な取組
1. ノーコードツール、生成AIの業務での活用推進  重点	<ul style="list-style-type: none"> 最新技術を庁内業務に活用し最適化することで、市民サービスに宛てる時間を増やします。 職員の業務用スマートフォンやチャット導入で、セキュリティの向上や部署間連携等を円滑化します。 来庁時の各種手続きをオンライン上で事前記入できるようにするなど、市民の利便性を高めます。
2. 業務用スマホ・チャット導入	
3. 書かないワンストップ窓口導入	

② オンライン手続きの拡充

個別施策	主な取組
1. 電子申請の拡充	<ul style="list-style-type: none"> オンライン申請が可能な手続きを拡充し、「書かない窓口・行かない窓口」を推進します。

③ 個人や地域に最適化した情報発信

個別施策	主な取組
1. 個人宛情報のプッシュ通知、チャットボットの利活用	<ul style="list-style-type: none"> LINEのプッシュ通知やAIチャットボットで、支援が必要な個人に最適化した情報が届くようにします。 外国人の方が漏れなく情報を受け取り、サービスを利用できるよう多言語対応化を進めます。 デジタル回覧板等で地元地域や自治会内の情報共有を円滑化し、適宜交流機会も創出します。また自治会運営の負担を軽減するなど、地域活動運営を支援します。
2. 多言語翻訳サービスの拡充	
3. デジタル回覧板等デジタル技術活用についての地元への情報提供	

④ 対面とデジタルの「ハイブリッド型」の市民協働推進

個別施策	主な取組
1. 市民参加オンラインツールの活用	<ul style="list-style-type: none"> 対面とオンラインの両面で市民の意見を収集し、市民参画の仕組みづくりを行います。

4-2. 地域幸福度 (Well-being) 向上に繋がるスマートシティを目指して

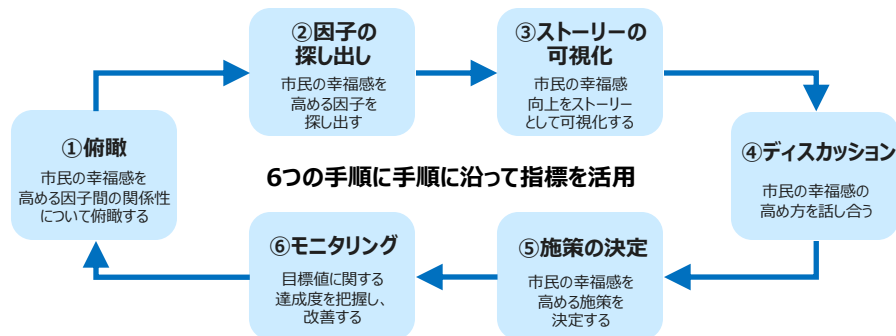
- 焼津市では地域幸福度 (Well-being) 指標アンケートを定期実施しています。今後も本指標を活用し、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感」をモニタリングしていきます。得られた結果は、施策の立案やサービス改善に活用し、より効果的な施策の展開を目指します。

■ 地域幸福度(Well-Being)指標とは

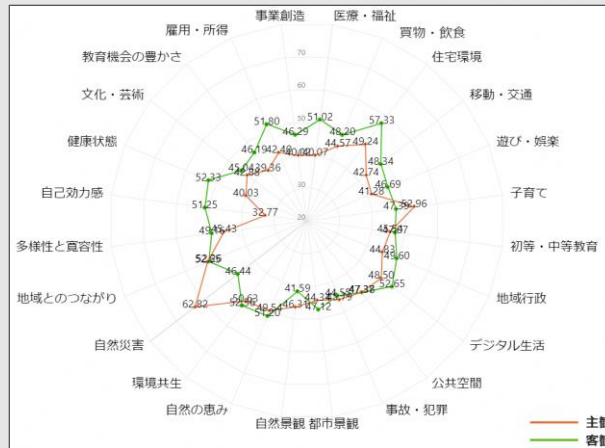
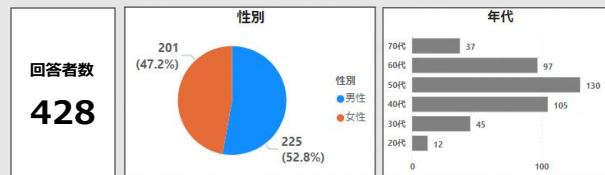
客観指標と主観指標のデータをバランスよく活用し、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感 (Well-being)」を指標で数値化・可視化したものです。

■ スマートシティにおけるWell-beingの活用方法

- ・スマートシティ・まちづくりにおける「人間中心主義」を明確化します
- ・市民の視点から「暮らしやすさ」と「幸福感」を表す共通指標を定義します
- ・数値化・可視化することで、自治体が「個性を磨く」機会を創出し、データ根拠に基づいた政策立案・検証を推進します



(参考) R5年度 焼津市Well-beingアンケート結果



因子	主観	客観
医療・福祉	40.07	51.02
買物・飲食	44.57	48.20
住宅環境	49.24	57.33
移動・交通	42.74	48.34
遊び・娯楽	41.28	46.69
子育て	52.96	47.39
初等・中等教育	45.54	47.07
地域行政	44.83	49.60
デジタル生活	48.50	52.65
公共空間	47.37	47.38
事故・犯罪	45.79	44.55
都市景観	44.34	47.12
自然景観	46.31	41.59
自然の恵み	49.54	51.20
環境共生	50.63	52.36
自然災害	62.82	46.44
地域とのつながり	52.65	52.26
多様性と寛容性	45.43	49.16
自己効力感	32.77	51.25
健康状態	40.03	52.33
文化・芸術	42.88	45.04
教育機会の豊かさ	39.36	46.19
雇用・所得	42.40	51.80
事業創造	40.02	46.29

全国偏差値50

4-2. 地域幸福度（Well-being）向上に繋がるスマートシティを目指して

- Smart City Institute Japanで公開されているダッシュボード「令和5年度版（全国調査／個別調査）」から本市のWell-Being指標を分析。各象限の7つの因子から政策分野別の重点施策を決定。デジタルによる、豊かで快適な新しい暮らしとともに、地域幸福度の実現を目指します。

（参考）R5年度 焼津市Well-beingアンケート結果 全国偏差値50

